

長寿・安心・くまもとプラン

第7期

熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画

平成30年度～平成32年度

熊 本 県

目次

はじめに.....	1
1 平成 28 年熊本地震からの復旧・復興	2
2 計画策定の趣旨.....	4
3 計画の位置づけ.....	7
4 計画期間.....	8
5 計画の進行管理.....	8
I 計画の目指す姿.....	9
1 計画の目指す姿	
（1）計画の目指す姿.....	10
（2）平成 37 年度（2025 年度）の介護サービス見込み量等の推計	
①主な介護サービス見込み量の推計	11
②介護サービス給付費の推計（高齢者福祉圏域毎）	18
③保険料の推計（高齢者福祉圏域毎）	19
④介護人材の需給推計（県内全域）	20
※前期計画で定めた平成 37 年度（2025 年度）の本県の地域包括 ケアシステムのビジョン	21
2 基本理念.....	24
II 重点目標と重点分野・主要施策.....	27
1 重点目標.....	28
2 重点分野・主要施策	29
（1）生涯現役社会の実現と熊本型自立支援ケアマネジメント、健康 づくりの推進.....	29
（2）認知症になっても安心して暮らせる体制の構築.....	37
（3）在宅でも安心して暮らせるための医療と介護の連携・在宅医療 基盤の整備.....	46
（4）住民の希望、地域の実情に応じた多様な住まい・サービス基盤 の整備・活用.....	53

(5) 多様な介護人材の確保・定着や介護サービスの質の確保・向上.....	59
3 数値目標.....	64
Ⅲ サービス量の見込み.....	67
1 高齢者福祉圏域の設定	68
2 サービス種別ごとのサービス量を見込む際の基本的な考え方 .	70
3 サービス量等の見込み	73
資料編	103
1 計画策定の体制.....	104
2 計画策定の経過.....	105
3 パブリック・コメントの結果	107
4 第6期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・安心・くまもとプラン）の実績の概要（平成27～28年度実績ベース）	108
5 統計資料.....	113
6 施設・居住系サービス等の圏域別整備計画	119



「高齢者が健やかに暮らし、いきいきと活躍 できる“長寿で輝く”くまもと」に向けて

全国有数の長寿県である熊本県は、県民の約3割が高齢者という超高齢社会に入っています。こうした中、これまで県では、介護サービス基盤の整備等に加え、認知症疾患医療センターの整備や、人口比で8年連続で日本一を達成している認知症サポーターの養成等の認知症施策等に取り組んできました。

今後、団塊の世代が75歳以上となる平成37年（2025年）には、総人口が減少する中で、高齢者の人口は増加し、これに伴い認知症高齢者や高齢者独居世帯の更なる増加が見込まれています。

また、生産年齢人口の減少や健康寿命の伸び悩み等の状況を踏まえ、元気な高齢者に積極的に社会参加をしていただく等、地域でいきがいを持って健康に暮らせるための施策の充実が求められています。

このため、この第7期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・安心・くまもとプラン）では、第6期計画に引き続き、医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムを、平成37年（2025年）に向けて構築することを目指して、認知症に対応する体制の強化、医療と介護の連携や在宅医療基盤の整備、地域密着型を中心とした介護サービス基盤の整備支援や介護人材の確保等を進めるとともに、高齢者のいきがい就労や介護予防を推進することとしております。

こうした取組を通じて、第6期計画の目指す姿である「長寿を楽しめる”くまもと”」からさらに一歩進め、「長寿で輝く”くまもと”」を目指して参りますので、引き続き関係する皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、この計画の策定にご尽力いただきました熊本県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見とご協力をいただきました皆様に心から感謝を申し上げます。

平成30年3月

熊本県知事 蒲島郁夫

はじめに

1 平成 28 年熊本地震からの復旧・復興

- 平成 28 年（2016 年）4 月 14 日と 16 日に 2 度の最大震度 7 を観測した「平成 28 年熊本地震」では、熊本都市圏及び阿蘇地方を中心に多くの人的被害、建物の倒壊、道路等のインフラや水道・電気・ガス等のライフラインの寸断や土砂災害等、未曾有の被害をもたらしました。

- 高齢者福祉・介護保険事業分野においても、県内の介護サービス事業所・施設のうち 750 の事業所・施設で建物や設備等の被害が確認され、介護職員自身等も被災したことによる人員不足も相まって、介護サービスの提供体制が損なわれる事態となりました。さらに、避難所生活の長期化による高齢者の方々の健康悪化や生活機能の低下が生じる等の厳しい状況に直面しました。

- こうした状況の中、発災直後から、国・地方自治体、そして全国の多くの医療、福祉、保健関係者の皆様の人的・物的・財政的な多大な御支援等をいただきました。そのおかげで、介護職員等が不足する施設等への全国からの応援派遣、福祉用具の無償配送、被災した介護保険の被保険者の利用料の減免等によって、介護サービスの提供体制を応急的に整えることができました。
そして、社会福祉施設等災害復旧費補助事業及び中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業（グループ補助金）による高齢者福祉施設や設備の復旧、「熊本県復興リハビリテーションセンター」による高齢者等の心身機能低下防止活動、「地域支え合いセンター」による被災した高齢者等の見守り活動や生活支援、交通アクセスが困難となった阿蘇地域における介護職員等の確保の支援等により、高齢者の方々の健康や生活機能及び介護サービスの提供体制の回復が少しずつ進んできました。

- 一方で、高齢者を含む 40,383 人（平成 30 年 1 月 31 日現在）もの方々が未だ応急仮設住宅等（建設型仮設住宅、借上型仮設住宅及び公営住宅等）で生活されています。また、平成 28 年熊本地震からの復旧・復興に係る土木・建築工事の増加等に伴い、工事費の高騰、工事業者の不足による高齢者福祉施設の復旧工事の遅れ等も生じており、介護サービスの提供体制の回復に時間を要している状況です。さらに、生産年齢人口の減少や熊本地震の復旧・復興により人材不足が深刻化し、介護人材の確保が困難になっている等の影響も出てきている状況です。

- 今後、平成 28 年熊本地震からの復旧・復興をさらに進めていくためには、高齢者の方々の健康や生活機能及び介護サービスの提供体制の着実な回復、そして生産年齢人口の減少や熊本地震の復旧・復興による人材不足の深刻化を踏まえた介護人材対策等が必要となります。

そのため、当計画では、応急仮設住宅等に入居されている高齢者の方への見守り活動や生活支援等のきめ細やかな支援を引き続き行うとともに、高齢者福祉施設の復旧工事の早期完了、高齢者や介護職を離職した方、外国人も対象にした介護人材対策に取り組むとともに、高齢者福祉施設の耐震化や災害時における高齢者の方の安全確保等にも取り組むことで、あらゆる状況に備える医療・福祉提供体制を構築し、災害に強く、県民が夢と誇りを持ち、安心して暮らし続ける熊本を創造していきます。

2 計画策定の趣旨

- 本県の総人口は、平成 10 年（1998 年）の約 186 万 6 千人をピークに減少しており、平成 28 年（2016 年）には約 177 万 5 千人となっています。

これを、年齢区分別人口の推移で見ると、0～14 歳までの年少人口及び 15～64 歳までの生産年齢人口が減少しているのに対して、65 歳以上の高齢者人口は増加しています。

更に、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者となる平成 37 年（2025 年）にはこの傾向は一層顕著となりますが、地域によって年齢区分別人口の増減状況は異なる見込みです。
- 本県の 65 歳以上の高齢者人口は平成 28 年 10 月 1 日現在で 522,685 人、うち 75 歳以上の後期高齢者人口は 278,998 人です。

これは、3 年前の平成 25 年に比べ、高齢者人口で 33,330 人、後期高齢者人口で 8,836 人の増加となっており、伸び率で見ると高齢者人口は 6.8%の増、後期高齢者人口は 3.3%の増となっています。

高齢化率で見ると、平成 25 年に 27.2%であったものが、平成 28 年には 29.5%となっています。今後も、高齢者人口の伸びが見込まれ、高齢化率は着実に高くなる見込みです。
- 一方で、国立社会保障・人口問題研究所の平成 37 年（2025 年）の本県の高齢者人口推計においては、熊本市やその近郊等の一部の市町村においては高齢者人口の増加が見込まれますが、中山間地域等を中心に半数近くの市町村においては、平成 28 年時点よりも減少すると見込まれており、地域格差が生じています。

また、高齢者人口の増加とともに、高齢者のみの世帯（高齢者夫婦のみ世帯及び高齢者単身世帯）も増加しています。平成 27 年 10 月 1 日現在、本県の高齢者のみの世帯は 174,298 世帯で、全世帯（702,565 世帯）の 24.8%に達しています。
- このような中で、本県では平成 27 年度から平成 29 年度までを計画期間として策定した「第 6 期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・安心・くまもとプラン）」（以下「前期計画」という。）に基づいて、市町村と連携を図りながら、地域包括ケアシステムの構築を図ってきたところです。

また、当該計画期間中に発生した平成 28 年熊本地震では、介護職員等の不足や高齢者福祉施設等の被害等により介護サービスの提供体制が損なわれましたが、様々な支援を受けつつ、復旧・復興に取り組んできました。

- 前期計画は平成 29 年度末をもって終了するため、これまで実施してきた施策の実施状況や課題のほか、平成 28 年熊本地震からの復旧・復興、県の高齢者施策の方向性、介護保険法の改正等を踏まえて、平成 30 年度から平成 32 年度までを計画期間とする第 7 期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画を策定しました。

- この計画では、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者となる平成 37 年（2025 年）を見据え、前期計画から段階的に取り組んでいる地域包括ケアシステムの構築をさらに進めるとともに、県の高齢者施策の方向性を「長寿を楽しむ」から「長寿で輝く」へとさらに一歩進め、これを掲げて生涯現役社会の実現を図ることとし、また、前期計画の計画期間中に取り組んだ平成 28 年熊本地震からの復旧・復興をさらに進めていくことを踏まえ、前期計画を継承発展させる形で見直しを図り、その実現に向けて必要な支援策等を明記して、実行していきます。
また、平成 37 年度（2025 年度）の介護需要や保険料水準等を踏まえた中長期的な視野に立って、目指す目標と具体的な施策を盛り込みました。

(2016年と2025年の県内市町村の総人口、高齢者人口等の見込み) (単位：人)

市町村名	総人口			生産年齢人口(15歳～64歳)			高齢者人口(65歳以上)			うち75歳以上人口		
	2016年	2025年	増減数	2016年	2025年	増減数	2016年	2025年	増減数	2016年	2025年	増減数
熊本市	739,606	714,761	▲ 24,845	452,660	420,612	▲ 32,048	183,420	205,408	21,988	92,232	117,061	24,829
宇土市	36,804	34,798	▲ 2,006	21,148	19,477	▲ 1,671	10,509	11,274	765	5,667	6,552	885
宇城市	59,183	55,459	▲ 3,724	32,411	29,170	▲ 3,241	19,061	19,955	894	10,390	11,657	1,267
美里町	10,065	8,773	▲ 1,292	4,822	3,805	▲ 1,017	4,320	4,294	▲ 26	2,658	2,607	▲ 51
荒尾市	52,967	50,236	▲ 2,731	28,449	26,583	▲ 1,866	17,754	17,543	▲ 211	9,219	10,370	1,151
玉名市	66,377	60,821	▲ 5,556	36,752	32,285	▲ 4,467	21,219	21,928	709	11,685	12,795	1,110
玉東町	5,210	4,865	▲ 345	2,729	2,554	▲ 175	1,763	1,752	▲ 11	954	1,062	108
南関町	9,568	8,624	▲ 944	5,046	4,450	▲ 596	3,497	3,422	▲ 75	2,018	1,973	▲ 45
長洲町	15,749	14,506	▲ 1,243	8,729	7,271	▲ 1,458	5,088	5,596	508	2,541	3,196	655
和水町	10,023	9,217	▲ 806	4,983	4,359	▲ 624	4,033	4,062	29	2,462	2,505	43
山鹿市	51,753	47,216	▲ 4,537	27,171	23,811	▲ 3,360	18,300	18,487	187	10,281	11,224	943
菊池市	47,798	44,344	▲ 3,454	26,369	23,296	▲ 3,073	15,117	15,834	717	8,362	9,057	695
合志市	59,310	58,704	▲ 606	34,857	34,010	▲ 847	13,674	15,728	2,054	6,500	8,793	2,293
大津町	33,765	33,961	196	20,872	20,733	▲ 139	7,074	8,109	1,035	3,686	4,256	570
菊陽町	41,399	41,822	423	25,911	25,087	▲ 824	8,084	9,952	1,868	3,795	5,570	1,775
阿蘇市	26,655	24,247	▲ 2,408	13,698	12,052	▲ 1,646	9,777	9,766	▲ 11	5,626	5,938	312
南小国町	3,974	3,839	▲ 135	2,028	1,819	▲ 209	1,515	1,616	101	869	932	63
小国町	7,077	6,112	▲ 965	3,567	2,764	▲ 803	2,740	2,781	41	1,538	1,654	116
産山村	1,474	1,308	▲ 166	696	624	▲ 72	603	562	▲ 41	361	349	▲ 12
高森町	6,187	5,501	▲ 686	3,015	2,509	▲ 506	2,474	2,504	30	1,469	1,451	▲ 18
西原村	6,641	7,059	418	3,711	3,758	47	1,911	2,324	413	988	1,301	313
南阿蘇村	11,077	10,742	▲ 335	5,866	5,409	▲ 457	4,053	4,380	327	2,191	2,561	370
御船町	16,895	16,169	▲ 726	9,180	8,330	▲ 850	5,523	5,935	412	2,861	3,383	522
嘉島町	8,968	8,669	▲ 299	5,116	4,973	▲ 143	2,413	2,429	16	1,357	1,413	56
益城町	32,500	31,144	▲ 1,356	18,380	16,820	▲ 1,560	9,036	10,343	1,307	4,643	5,912	1,269
甲佐町	10,551	9,552	▲ 999	5,327	4,647	▲ 680	3,916	3,944	28	2,207	2,426	219
山都町	14,799	12,492	▲ 2,307	6,672	4,963	▲ 1,709	6,803	6,589	▲ 214	4,185	4,054	▲ 131
八代市	126,758	113,441	▲ 13,317	70,015	59,775	▲ 10,240	41,095	41,586	491	22,260	24,408	2,148
水川町	11,866	10,653	▲ 1,213	6,150	5,266	▲ 884	4,282	4,271	▲ 11	2,370	2,513	143
水俣市	24,984	21,312	▲ 3,672	12,699	10,116	▲ 2,583	9,381	9,102	▲ 279	5,216	5,490	274
芦北町	17,325	15,044	▲ 2,281	8,409	6,820	▲ 1,589	7,068	6,796	▲ 272	4,193	4,071	▲ 122
津奈木町	4,569	4,022	▲ 547	2,341	1,872	▲ 469	1,727	1,733	6	1,053	1,023	▲ 30
人吉市	33,450	29,555	▲ 3,895	17,352	14,585	▲ 2,767	11,799	11,671	▲ 128	6,697	6,962	265
錦町	10,642	9,557	▲ 1,085	5,811	4,897	▲ 914	3,142	3,326	184	1,635	1,777	142
多良木町	9,597	8,232	▲ 1,365	4,677	3,782	▲ 895	3,718	3,605	▲ 113	2,150	2,134	▲ 16
湯前町	3,921	3,381	▲ 540	1,847	1,554	▲ 293	1,634	1,498	▲ 136	963	941	▲ 22
水上村	2,200	1,830	▲ 370	1,026	795	▲ 231	890	815	▲ 75	579	512	▲ 67
相良村	4,408	3,860	▲ 548	2,158	1,779	▲ 379	1,728	1,695	▲ 33	966	982	16
五木村	1,039	799	▲ 240	473	315	▲ 158	483	425	▲ 58	281	268	▲ 13
山江村	3,401	3,156	▲ 245	1,698	1,504	▲ 194	1,129	1,175	46	627	652	25
球磨村	3,599	2,997	▲ 602	1,689	1,288	▲ 401	1,519	1,429	▲ 90	910	828	▲ 82
あさぎり町	15,311	14,265	▲ 1,046	7,761	6,941	▲ 820	5,410	5,480	70	3,064	3,186	122
上天草市	26,412	23,158	▲ 3,254	13,311	10,832	▲ 2,479	10,149	10,130	▲ 19	5,738	5,848	110
天草市	81,090	69,210	▲ 11,880	40,638	32,005	▲ 8,633	30,913	30,298	▲ 615	17,814	17,739	▲ 75
苓北町	7,591	6,604	▲ 987	3,782	3,095	▲ 687	2,941	2,852	▲ 89	1,737	1,667	▲ 70
県計	1,774,538	1,666,017	▲ 108,521	1,012,002	913,392	▲ 98,610	522,685	554,404	31,719	278,998	321,053	42,055

(資料)「2016年」：熊本県統計調査課「熊本県推計人口調査」(平成28年10月1日現在)
「2025年」：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来人口推計(平成25年3月推計)」

3 計画の位置づけ

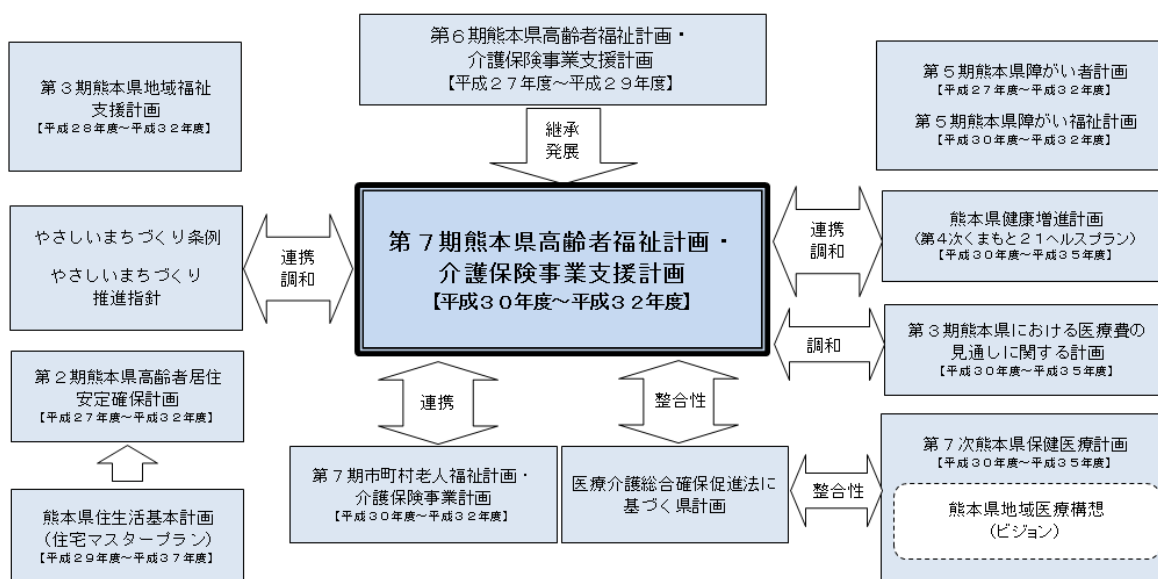
- この計画は、老人福祉法第 20 条の 9 に基づく「老人福祉計画」及び介護保険法第 118 条に基づく「介護保険事業支援計画」を一体化したものととして策定しています。

また、市町村が策定する「老人福祉計画」及び「介護保険事業計画」において定める介護サービス見込み量の確保策や、そのサービスを円滑に提供するための取組等を支援する性格も有しながら、それらの市町村計画との連携も図っています。
- この計画は、「第 6 期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画」を継承発展させていくものであり、「長寿安心くまもと」の実現を引き続き目指すとともに、この計画を通じて、高齢者、障がい者等が自立及び社会的活動への参加を果たせる社会を築くために制定した「熊本県高齢者、障害者等の自立と社会的活動への参加の促進に関する条例（やさしいまちづくり条例）」が目指す社会の実現に寄与することとしています。
- 他の県計画との関係では、他の福祉計画の施策を横断的に有効活用したり、すきまを埋めたり、施策の共通の基盤を整備する等福祉関係施策の総合化を図ることを目的とする「第 3 期熊本県地域福祉支援計画」、子どもから高齢者まで、生涯を通じて安心して暮らせる保健医療体制の整備を目指す「第 7 次熊本県保健医療計画」、生活習慣病の発症・重度化の予防に重点を置いた「熊本県健康増進計画（第 4 次くまもと 21 ヘルスプラン）」等との連携・調和にも配慮しています。
- また、高齢者の住まいについて、建物という「ハード」とサービスという「ソフト」を一体的に捉え、県民本位、高齢者本位の立場から住宅施策と福祉施策を緊密に連携させ、高齢者の住まいに係る施策を総合的かつ計画的に展開するために策定した「第 2 期熊本県高齢者居住安定確保計画（くまもと・長寿・あんしん・住まいプラン）」との調和を図ります。
- 更に、「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」第 4 条に基づく県計画との整合性を確保しながら、医療と連携した介護の提供体制の整備を進めます。
- この計画は、高齢者福祉施策の総合的な推進を目指すものですが、計画期間中

の成果をより確かなものとするため、重点目標を設定します。

- また、5つの重点分野毎に現状と課題、目指すべき方向とそれを実現するための個別施策を示すとともに、進捗管理が可能な数値目標を併せて明示し、着実な課題解決を図っていくことで、この計画の目指す姿を実現することとしています。

第7期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（平成30年度～平成32年度）と各種計画との関係



4 計画期間

この計画は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる平成37年（2025年）を見据えつつ、平成30年度から平成32年度までの3年間を計画期間としています。

5 計画の進行管理

この計画の達成状況を点検・評価するため、計画の進捗状況を学識経験者、医療・福祉関係者、保険者（市町村）代表者等で構成する「熊本県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会」に報告するとともに、県ホームページ等を通して公表します。